

第二期中期計画研究プロジェクト中間評価委員会(学識経験者、スケジュールと構成)

重点研究 開発領域	領域・ 評価グループ分け	評価委員 会日程	評価委員 (敬称略、五十音順)	研究プロジェクト (課題名、研究責任者)
1 ナノテクノロジーを活用する新物質・新材料の創成のための研究の推進	1)ナノテクノロジー共通基盤技術の開発(組織制御関連)	平成20年 12月4日	熊谷 寛(大阪市立大学大学院工学研究科 教授) 末宗幾夫(北海道大学電子科学研究所附属ナノテクノロジー研究センター 教授) 松宮 徹(新日鐵(株)技術開発本部 フェロー)	ナノ機能組織化技術開発の研究(中山知信)
				新機能探索ナノシミュレーション手法の開発(大野隆央)
				高度ナノ構造制御・創製技術の開発(迫田和彰)
	2)ナノテクノロジー共通基盤技術の開発(計測関連)	12月5日	高橋浩之(東京大学大学院工学系研究科 教授) 平山 司((財)ファインセラミックスセンターナノ構造研究所 所長代理) 本間芳和(東京理科大学理学部 教授)	ナノ物質・材料研究のための高度ナノ計測基盤技術の開発(藤田大介)
				ナノ物質・材料の創製・計測のための量子ビーム基盤技術の開発(岸本直樹)
3)ナノスケール新物質創製・組織制御	10月20日	加藤隆史(東京大学大学院工学系研究科 教授) 河本邦仁(名古屋大学大学院工学研究科 教授) 宮山 勝(東京大学先端科学技術研究センター 教授)	ナノチューブ・ナノシートの創製と機能発現に関する研究(佐々木高義)	
			ナノ有機モジュールの創製(一ノ瀬 泉) ナノ粒子プロセスの高度化によるイノベティブセラミックスの創製に関する研究(目 義雄)	
4)ナノテクノロジーを活用する情報通信材料の開発	10月7日	朝日 透(早稲田大学理工学術院先進理工学部 教授) 財満鎮明(名古屋大学大学院工学研究科 教授) 藤森啓安((財)電気磁気材料研究所 顧問)	半導体関連材料に関する基礎・基盤研究の多面的展開(知京豊裕)	
			オプトロセラミックスのナノプロセス技術によるインテリジェント光源開発(大橋直樹) ナノ構造制御による高機能ナノ磁性材料の創製(宝野和博)	
5)ナノテクノロジーを活用するバイオ材料の開発	10月16日	秋吉一成(東京医科歯科大学生体材料工学研究所 教授) 堤 定美(日本大学歯学部 特任教授) 藤田博之(東京大学 生産技術研究所マイクロメカトロニクス国際研究センター センター長・教授)	ナノバイオ技術による機能性生体材料の創出(宮原裕二)	
2 社会的ニーズに応える材料の高度化のための研究開発の推進	1)環境・エネルギー材料の高度化のための研究開発(構造材料関連)	11月18日	榎 学(東京大学大学院工学系研究科 准教授) 村田純教(名古屋大学大学院工学研究科 准教授) 山崎裕文(産業技術総合研究所エネルギー技術研究部門グループ長)	新世紀耐熱材料プロジェクト(原田広史)
				ナノ構造制御による超伝導線材の高性能化(熊倉浩明)
				ナノ・マイクロ組織制御による構造材料の高性能化技術の構築(津崎兼彰)
2)環境・エネルギー材料の高度化のための研究開発(機能材料関連)	11月17日	神谷信行(株式会社KMラボ 社長) 重里有三(青山学院大学大学院理工学研究科 教授) 西方 篤(東京工業大学大学院理工学研究科 准教授)	ナノ構造化燃料電池用材料研究(西村 睦)	
			高機能光触媒材料の研究開発(葉 金花)	
3)高信頼性・高安全性を確保する材料の研究開発	10月1日	川原田 洋(早稲田大学先進理工学研究科 教授) 酒井茂男(三菱重工業(株)技術本部名古屋研究所 所長) 野口博司(九州大学工学研究院機械工学部門 教授)	構造材料の時間依存型損傷評価技術の構築(緒形俊夫)	
			フェイルセーフハイブリッド材料(黒田聖治)	
			インテリジェントセンサーデバイスに関する基盤研究(羽田 肇)	

独立行政法人物質・材料研究機構